

オレンジフェリーの新旧フェリー乗船会 さよなら「おれんじ8」とこんにちは「おれんじえひめ」(その1)

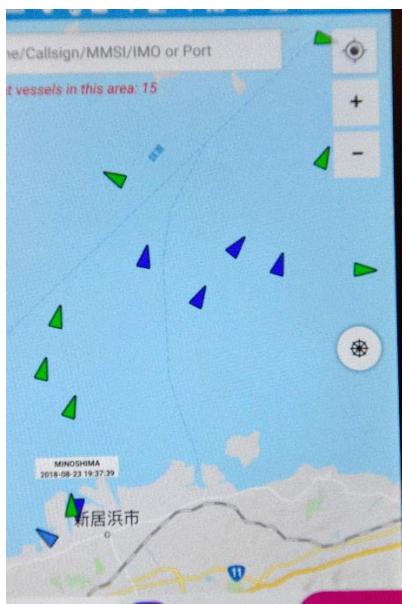
事務局長 池田良穂

本日8月24日は、本会主催の「オレンジフェリー新旧フェリー乗船会」の当日ですが、昨日は台風の影響が心配で一日やきもきしていました。オレンジフェリーの担当者からは、「台風は24日には日本海に抜けるので、乗船会当日の運航は大丈夫」との回答をいただいてはいたのですが、昨日朝には同社のホームページに23日の便は上下便とも欠航とでていました。

夕方になって、もしかすると船が「おれんじ7」に変わるのでと心配になって、担当者に問い合わせると、「おれんじ8」で変わりませんとのこと。1便欠航になると船が入れ替わりそうですが、どんなからくりなのか。昨晩遅くにスマホのAISでチェックしてみました。

台風20号は、大型で近畿直撃で、ちょうど大汐で満潮の時間帯ともあうこと。港内の大型船は、港長から出港命令がでたようで、大阪港の中には1隻も大型フェリーはいませんでした。大阪湾上には、無数の船舶がみな風に船首をたてるようにアンカーしているのが確認でき、神戸のレストラン船の位置も確認できましたが、「おれんじ7」は見当たりません。

AISの画面を西へと移動させると、さんふらわあ、名門大洋フェリー、阪急フェリー等の各船が各地でアンカリングしているのが確認できましたが、「おれんじ7」の姿はなかなかみつかりません。新居浜沖まで探したところ、4隻の客船が固まって係留されているのを発見。それぞれの船名を確認すると、「おれんじホープ」、「おれんじえひめ」、「おれんじ7」、「おれんじ8」でした。



新居浜沖でアンカリングして台風をかわすオレンジフェリーの4隻です。新居浜港の中にもフェリーが1隻いますが、これは小型船で、沖にだすよりは、港内にいたほうが安全性が確保できるための処置です。

翌朝、6時に起きてAISをチェックすると、「ホープ」、「えひめ」、「7」の3隻は、同じ場所にいましたが、「おれんじ8」の姿はありませんでした。AIS画面を東に移動させながらみていくと、名門大洋フェリー、フェリーさんふらわあ、阪九フェリー、パンスターフェリーの各船が大阪湾に向かって航行中でした。

そして「おれんじ8」は、すでに大阪湾を20ノットで大阪港に向かっているのが確認できました。

これで「おれんじ8」の最終航海に乗船できることは確実と、胸をなでおろしました。それを期待して大阪南港に集まる27名の船ファンの期待を裏切ることはありません。

朝8時には、オレンジフェリーの担当者から、「おれんじ8」は8時に大阪南港に着岸しました。今晚、南港でお待ちしています。とのメールをいただきました。

次回は「おれんじ8」の最終航海、そして次々回は「おれんじえひめ」の処女航海の様子をレポートします。



台風のために、たくさんの船が大阪湾上でアンカリングしている中、一路、大阪港に向かう「おれんじ8」(右向きの青マーク)の姿が画面左に確認できます。青が客船、緑が貨物船、赤がタンカー、灰色がタグなどです。南の風で係留船はみな下向きですが、移動を開始した数隻が違う方向に航行しているのがわかります。